



頼朝と茅ヶ崎

ゆかりの地 MAP

源頼朝

茅ヶ崎ゆかりの地

2022年の大河ドラマは「鎌倉殿の13人」放送をきっかけに、鎌倉幕府初代将軍源頼朝などに関連する茅ヶ崎ゆかりの地を紹介します。頼朝の生きた時代に思いを馳せてみませんか

鎌倉幕府は1192年※、源頼朝が創設した武家政権。1180年、伊豆に流されていた頼朝は、反平家の旗をあげた。

懐嶋（現茅ヶ崎市）の円蔵、浜之郷、矢畑付近）の在地の武士・大庭景能は頼朝に味方した。一方、弟・大庭景親は相模（現神奈川県）の武士を率いて、頼朝と戦い、頼朝は石橋山で敗北した。

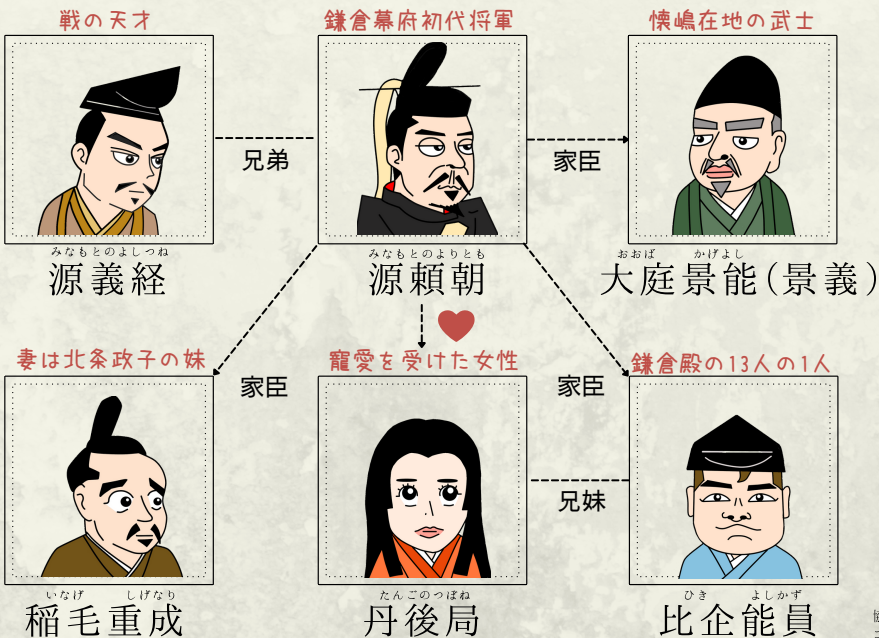
頼朝が安房・武蔵を経て鎌倉に入ると、景能は頼朝の新邸や鶴岡

八幡宮の造営など鎌倉幕府の基盤作りに奔走した。景能の懐嶋の館は1190年、頼朝が京に上るときには、宿となった。

頼朝の寵愛を受けた丹後局の兄・比企能員は、「鎌倉殿の13人」の一人として活躍した。

稲毛重成が相模川に架けた橋の落成供養に参列した頼朝は、帰途で弟・義経らの亡霊に会い、落馬した。それが原因か定かではないが、その後、頼朝は亡くなった。

※諸説あり



ゆかりの人物相関図

協力:ねこ画伯 コハクちゃん

1 GnamGnamDeli

ニャムニャムデリ

お持ち帰り専門のイタリアンデリ



リーズナブルに味わえる本格スパゲッティとパスタソースが楽しめる。おうち時間にぴったりのお店。

(営)11:00-19:00(休)月・火(住)浜之郷435-1浜之郷ショッピングモール(電)0467-88-2552(P)5台(カード)×

2 五空ぱん

自家製酵母と国産小麦使用の隠れ家パン屋さん



住宅街の中にあるガレージの入口を抜けると、ところ狭しとたくさんの種類のパンが並ぶ。営業日を事前にチェック。

(営)火・木・土(第1土休み)11:00-18:00頃(住)円蔵2224(電)0467-67-7722(P)2台(カード)×

3 らーめん よし坊

たっぷり野菜のやさしい家系ラーメン



迷ったらまずは「とんこつ醤油ラーメン」をおすすめ。店長手作りホロホロのチャーシューは食べ応えあり。

(営)11:30-15:00、17:00-22:00(LO30分前)(休)火(住)円蔵2613-2(電)0467-38-5181(P)4台(カード)×

4 釜めしや 甚六

手軽に釜飯！テイクアウトも



釜飯が炊き上がるまでは20分ほど。待ち時間は和食の一品料理を堪能して。釜飯は茶碗3膳のボリュームで大満足。

(営)11:00-18:00、土のみ-16:00(LO1h前)(休)日・祝・不定休(住)矢畑1300-2(電)080-7941-7674(P)なし(カード)×

5 伊勢屋

切り身が分厚い！旨みたっぷり



メニューが豊富で、新鮮な丼ものや定食が食べられる。一品料理やテイクアウトなどニーズに合った海鮮を楽しめる。

(営)11:00-14:30(LO15分前)17:30-21:30(LO30分前)(持帰)11:00-14:15(休)月(住)浜之郷686-8(電)0467-86-2075(P)3台(カード)×

6 さぬきや

地元から愛され続ける老舗の讃岐うどん



コシのある手打ちうどんとそれに負けない出汁がきいたスープが魅力。天ぷらや丼もの、海鮮までメニューは幅広い。

(営)11:00-14:30、17:30-21:00(LO30分前)(休)月・土日祝の夜(住)矢畑699-4(電)0467-85-1771(P)8台(カード)×

7 でかまん菓子舗

昭和26年から続く巨大饅頭でかまん



白い生地の中に舌触り滑らかなこしあんの饅頭。サイズは6種類あり、160円から購入できる。一番大きいサイズは32cm！

(営)10:00-19:00(休)月(住)下町屋1-6-5(電)0467-83-4212(P)2台(カード)×

発行

地元から発信する旅づくりの会(事務局 一般社団法人茅ヶ崎市観光協会) ☎ 0467-84-0377

# ゆかりの地MAP

2次元コードを読み取り動画で詳しく！

## A つるみねはちまんぐう 鶴嶺八幡宮

頼朝の祖先が戦勝を祈願 景能が社殿を再興



頼朝の祖先・義家が前九年の役、後三年の役に向かう際、懐嶋の八幡宮に戦勝祈願をし、敵を制圧しました。義家は感謝の意を示すため、矢畑の本社から新たに浜之郷に分霊し、鶴嶺八幡宮を創建しました。1191年には頼朝の命により景能が社殿を修復し、再興しています。

茅ヶ崎市浜之郷 462  
茅ヶ崎駅から寒川駅南口行(53・54系統)他「鶴嶺小学校前」下車、徒歩5分



## F 弁慶塚

義経の家来である 弁慶の霊を供養した

鶴嶺八幡宮の大鳥居のそばにある「弁慶塚」。弁慶の霊を祀ったものかは定かではありませんが、古くから存在していたことが分かっています。

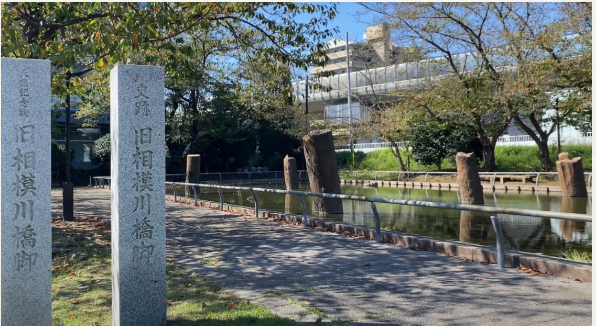


茅ヶ崎市浜之郷  
茅ヶ崎駅から松尾行(31系統)  
又は浜見平団地行(35系統)「町屋」下車、徒歩5分



## B きゆうさがみがわきょうきやく 旧相模川橋脚

重成が架けた橋の遺跡 義経らの亡霊伝説が残る



頼朝の家臣である重成が、1198年に亡き妻の供養のため、相模川に橋を架けました。その落成供養に参列した頼朝は、帰途で義経らの亡霊に会い、落馬しました。それが原因か定かではありませんが、その後、頼朝は亡くなりました。

茅ヶ崎市下町屋 1-551-2  
茅ヶ崎駅から平塚駅北口行(06系統)「今宿」下車、徒歩4分



## C きゆうせきかいとうざん ひ づか 旧跡懐嶋山の碑(えな塚)

丹後局が 頼朝の子を出産

丹後局は頼朝の子を身ごもり、頼朝の妻・北条政子に知られたため、能員が丹後局を懐嶋の領主・景能に預け、桜屋敷(現在の西久保)で男子を出産します。ここに、えな(胎盤)を埋めたことから「えな塚」と呼ばれています。三郎と名付けられた子は鎌倉の鶴岡八幡宮社前で頼朝と対面。後に忠久と名乗り、薩摩を本拠地とした島津氏の祖となったという伝説があります。



茅ヶ崎市西久保(新湘南バイパスと相模縦貫道の分岐点下付近)  
茅ヶ崎駅から寒川駅南口・文教大学行(25・26系統)  
「西久保」下車、徒歩10分



## E しんめいだいじんぐう 神明大神宮

景能が建立 京に向かう頼朝が宿泊



大庭御厨の一画である懐嶋(現在の円蔵、浜之郷、矢畑付近)を治めていた景能は、自身の館の鬼門に伊勢神宮を勧請し、神明大神宮を建立しました。1190年、京に向かう頼朝がここに宿泊しました。大庭氏が滅びた後も、地域を守護する神社として多くの人に尊ばれてきました。

茅ヶ崎市円蔵 2282 茅ヶ崎駅から徒歩24分  
茅ヶ崎駅から寒川駅南口・文教大学行(25・26系統)  
「円蔵」下車、徒歩4分



## D ごりょうじんじゃ 御霊神社

景能が祖先を祀り、 義経の霊も祀った神社



茅ヶ崎を本拠地とした景能が祖先の鎌倉権五郎景正の霊を祀ったのが始まりと言われていています。1198年、相模川に新造した橋の落成供養から帰る頼朝の前に、亡霊となった義経が現れました。その魂を慰めるため、景正と一緒に祀ったとされています。

茅ヶ崎南湖 2-9-10 茅ヶ崎駅から徒歩20分  
茅ヶ崎駅から松尾行(31系統)  
又は浜見平団地行(35系統)「茶屋町」下車、徒歩5分

